4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成26年５月14日11時30分
⑵　開催場所　九州工業大学情報工学部共通教育研究棟１階ＡＶ講演室（福岡県飯塚市川津680―４）
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 14
⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Computer Systems for Research and Education (Engineering) 1 Set
⑶　Type of the procurement : Rent
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　Personal computers should be installed at S2―252 and S2―251 on the 2nd floor of the General Research Building 1, experimental laboratory 1 on the 4th floor and experimental laboratory 2 on the 3rd floor of the Education & Research 5, the 1st floor of the library, and the office of Faculty of Engineering. All personal computers can be simultaneously available and can provide the identical environment. In addition, the management system to facilitate the operation and maintenance of all personal computers should be required.
B　Each personal computer can run Microsoft Windows and UNIX compatible operating system like Linux via dual boot system. The management of the user ID should be unified by connecting with the integrated ID management system, which has been already introduced in Kyushu Institute of Technology.
C　Peripheral equipment connected to personal computers used for the lecture or the experiment should be provided.
D　Network equipment for connecting all personal computers and management servers to the campus backbone network should be provided. Firewall equipment which can block or detect the specific communication should be provided. In addition, all ports of the network equipment and all network interfaces of servers should be faster than Gigabit Ethernet.
E　The laying operation of cables and others required to connect the network should be provided.
F　The installed software should be upgraded appropriately.
G　The issues associated with the security should be addressed quickly and appropriately.
H　The system should consider saving labor, energy, and space as much as possible from the viewpoint of the system operation and management.
I　The system should keep the stable operation, and lay out the framework for the maintenance dealing with an incident quickly.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　29 May, 2014
⑹　Contact point for the notice : Takayuki Akinari, Procurement Section, Accounting Division, Kyushu Institute of Technology, 1―1 Sensui-cho Tobata-ku Kitakyushu-shi 804―8550 Japan, TEL 093―884―3028

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成 26 年４月 28 日
国立大学法人九州工業大学学長　松永　守央
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　40
○第２号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量　教育用計算機端末システム（知能情報工学科）　一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入予定時期　平成26年度３月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
本システムは九州工業大学情報工学部（飯塚キャンパス）に設置すること。以下の４つのサブシステムから構成されること。A学生実験演習用サブシステム一式　B研究室用サブシステム一式　Cネットワークサブシステム　一式　D教育支援機器サブシステム一式
A　学生実験演習用サブシステム　主に学部２年生および３年生の学生実験演習において利用される。以下の要件を満たすこと。
a　同時に73台の端末において実習が可能であり、かつ、高性能な処理能力を確保できること。
b　個々の端末１台あたり１つ以上の高性能なＣＰＵコアと十分なメモリを利用できること。
c　端末のうちLinuxとWindowsの使用が可能のものが44台以上はあり、残りの端末もLinuxが稼働すること。
d　既存で発売されているArudinoをＵＳＢ接続したとき、プログラムを安定して書き込むことができ、Arudinoを利用した学生実験が可能であること。
e　仮想マシンを端末数程度安定にホスティング可能な仮想マシンサーバを備えること。Webアプリケーションに関連する学生実験やクラウドコンピューティングに関連した学生実験が可能であること。
f　仮想化の影響を受けない部分として、学生実験のひとつである「並列プログラミング」で利用する仮想化されていない共有メモリ型計算サーバを１台有すること。コアの数は16以上必須とし、主記憶もできるだけ多く備えること。ジョブキューイングシステムにより複数の端末から他の利用者の影響が無視できる形で利用できること。
g　管理コストを低減するため、ユーザ管理やファイル管理は、集中管理が可能なこと。
h　ユーザ認証は本学における全学統合認証系と連携できること。
i　端末はディスクレスであること。ファイルやソフトウェアは集中管理のできるファイルサーバ上に存在すること。
j　仮想化技術を積極的に使って複数のサーバを集約した設計により、計算機使用率の効率化が行われていること。サーバ管理運用の一元化、一元管理が可能なこと。
k　できる限り電力消費や発熱を抑えた環境に配慮されたものであること。
l　できる限り省スペース化に配慮されたものであること。
m　システムの障害に対して迅速、かつ、狭域的に対処でき、安定な運用が可能なこと。
n　グローバルデスクトップまたはそれに準じたセキュアなリモートデスクトップ接続により、インターネット上から同時に100ユーザ（現在の30ユーザでは慢性的に不足であり、講義においても利用したいため）同時に接続して作業可能なこと。MacおよびWindowsの標準的なWebブラウザから利用できること。
o　今回の更新の対象外の平成25年３月導入のシステムと連携できること。具体的には下記２点を満たすこと。
・今回の更新の対象外の平成25年３月導入のシステムにおけるクライアントから、今回の更新における各種サーバの機能を利用できること。
・今回の更新の対象外の平成25年３月導入のシステムと、今回の更新におけるユーザ管理を統合的かつ集中的に行えること。